# 同窓会会報

第6号
平成16年9月27日発行
東京工科大学同窓会


## 会長挨拶


同窓会会長　小島　祐治
（平成元年度工学部電子工学科卒）


東京工科大学同窓会会員の皆様こんにちは。会員の皆様におかれましては日々お忙しいなかご活躍のこととお慶び申し上げます。
さて、今年の６月５日（土）に理事会、評議員会を開催致しました。役員の皆様には、ご多忙のなかお集まり頂き誠にありがとうございました。お陰様をもちまして無事終えることができました。理事会、評議員会において今後の理事会、評議員会は年１回、６月の第３土曜日に開催することに決定しました。また、評議員会の役員には新たに４名が加わり、これからの同窓会活動においてますます発展させていきたいと存じますので、会員の皆様におきましてもより一層のご支援のほどよろしくお願い申し上げます。
また、今年の大学祭は、１０月１０日（日）、１１日（祝）の両日開催されます。是非この機会に足をお運び頂き、キャンパスの様子をご覧になり、恩師の先生方や後輩達とお会いして交流を深め、大学祭を楽しんで頂ければと存じます。会員皆様のお越しを心よりお待ちしております。
今回の会報で第６号を発行することができました。これからもこの同窓会会報を通じ、同窓会活動を発展させていきたいと考えておりますので、同窓会に対してのご意見、ご要望等ございましたらお気軽にご連絡頂ければと存じます。
今後とも同窓会へのご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 大学近況

平成17年4月、大学院はこれまでの工学研究科、メディア学研究科を発展的に改組し、新たに「バイオ・情報メディア研究科」を開設します。本研究科は、東京工科大学の教育研究基盤となっているバイオニクス、コンピュータサイエンスおよびメディアサイエンスの３つの専攻に加え、これらの分野に明るく、かつ財務知識と戦略的思考を基盤とするマネジメント能力に秀でた起業家を育成するアントレプレナー専攻を設置します。このアントレプレナー専攻は、東京都心・蒲田をキャンパスとし、授業は少人数制を基本に調査・討論・対話を重ねていく密度の濃い双方向型授業を徹底します。また、ビジネス関連の充実したデータベースを所有する一流出版社と協力・提携し、起業家や、企業経営者等を講師として招へいするなど、多角的な活動を展開していきます。
本専攻に興味のある方は同封の資料をご覧ください。また、本学Webページから資料・募集要項（無料）をご請求いただけます。

# 評議員会報告

平成16年度の理事会と評議員会が6月5日（土）に、片柳研究所で行われました。議題は以下のとおり。当日、理事会では片山監査（平成元年度工学部電子工学科卒）が、評議員会では開催前に、議長選出を行い、田島評議員（平成９年度工学部機械制御工学科卒）が議長を務めました。以下、当日の議題とその評議員会での結果をまとめたものを掲載します。

議題
１、決算報告
２、理事会・評議員会定期的開催日程
３、評議員の選出等
４、卒業アルバム
５、学位記授与式後の卒業パーティ
６、卒業生への記念品
７、会報
８、ホームページ
９、同窓会室のＦＡＸ
10、卒業生名簿の作成
11、卒業研究室、課外活動への援助

１．決算報告について

田島議長より、平成１３年度、１４年度および１５年度の決算報告があり、これを承認し

２．理事会・評議員会定期開催日程について

意見交換の結果、６月の第三週土曜日に開催することとし、これを承認した。

３．評議員の選出について

(1)評議員の選出について協議した結果、平成１６年度からの評議員に下記４名の立候補者を加えることを承認した。
① ▪平成１３年度工学部電子工学科卒業　田川孝雄
② ▪平成１３年度工学部情報工学科卒業　中山　智
③ ▪平成１３年度工学部情報工学科卒業　山田晃路
④ ▪平成１４年度メディア学部メディア科卒業　與田厚志
(2)大学事務局学生課（以下学生課）より今後の評議員の選出は互選ではなく、学生課から各学部１名を推薦したい旨の発言があり、これを承認した。
(3)評議員を辞任したい場合は、評議員会の議決を経て決めることとし、これを承認した。

４．卒業アルバムについて

(1)卒業アルバム制作会社変更について
学生課より業者変更した旨の報告があった。
(2)卒業アルバムのみ購入者への援助について
学生課より、過去２年間の卒業アルバム代援助について説明があった。平成１７年度より業者が変更となり、アルバム代が安くなることから、これまで実施してきて卒業アルバムのみ購入者に対する同窓会からの援助（2,000円）はしないこととし、これを承認した。
(3)卒業アルバム代、同窓会会費の案内時期について
①案内時期は３月上旬とする。
②今年度より同窓会で１０部購入し、大学祭で販売することとする。

５．学位記授与式後のパーティーについて

今までどおりメディア学部のみ開催の場合については、異議なく承認した。
工学部も含め全体で開催する場合は、理事会で決めることとした。

６．卒業生への記念品について

今後も継続して記念品を配布することとした。

７．会報について

(1)卒業生全員への会報郵送について
今後も継続して全会員に会報を郵送することとした。今後、経費がかさむ場合には、理事会で対応策を協議することとした。
(2)会報の発行時期、回数について
会費を払っている会員には年２回、未払いの会員には年１回等の郵送回数制限の検討をすることとした。
会報誌を郵送する際の宛名タックシールで、会費納入の有無が分かるようにし、会報にその内容を記載することとした。
(3)会報を制作している学生への謝礼について
１号制作ごとに１人１万円の謝礼を出すこととした。なお、この謝礼については前号会報（第５号）作成者より、充当することとした。
１～４号の制作者に関しては、図書カードの進呈等で対応を検討することとした。

８．ホームページについて

(1)ホームページ更新の承認について
会長が最終確認をすることで異議なく承認した。
(2)ホームページの管理者について
学生課で管理することで異議なく承認した。

９．同窓会室のＦＡＸについて

解約し、学生課のＦＡＸで対応することで異議なく承認した。

10．卒業生名簿の作成について

プライバシー保護のため、名簿は作成しないことで承認した。
作成しない代わりに、代行業務として各サークル、卒業研究室からの依頼があれば、代わりに案内を発送するなどのサービスを検討することとした。

11．卒業研究室、課外活動への援助について

今年度の大学祭までに検討することとした。

学生課より就職支援として、ＯＢの就職説明会など企画し、説明して頂ける卒業生を会報で募ることを提案があり、承認した。

▲評議員会の様子

# 特集 第17回大学祭

>>>2004年10月10日（日）・11日（祝・月）

## 今年の大学祭テーマ「be with good time」

今年も大学祭の季節がやってきました。毎年多くの学生が、イベントや模擬店などを行い来場者を楽しませています。今年は、昨年以上に大学祭に参加する学生が増え、より一層華やかなものになることが見込まれます。そこで今回は、大学祭を十分に楽しめるように大学祭の見所を紹介します。ぜひこの機会に大学に訪れ、学生生活を思い出してみてはいかがでしょうか？

## 今年の見どころインタビュー

第17回大学祭実行委員会
委員長・山田峰充（メディア学部3年）さん

＞テーマに込めた思いは何ですか？

**山田：来場者の皆さんに笑顔で大学祭を過ごして欲しいという思い。自分達実行委員も笑顔で同じ時間を過ごしたいという思いからつけました。**

＞去年の大学祭と変わったことは？

**山田：西側（専門学校の敷地）も使えることになったので、大学祭の範囲が広がりました。あと、広がった範囲に見合う学生の模擬店参加の増加があります。**

＞今年の模擬店の傾向はどうなっていますか？

**山田：からあげや串揚げといった揚げ物が多くなっています。また、今まで大学祭で馴染みのなかった商品を売る店もあるので、去年以上にバラエティーにとんでいると思います。**

＞話は変わって、今年の大学祭のココに注目して欲しいということはありますか？

**山田：全部!!（笑）**

＞その中でも特にオススメは？

**山田：パンフレットです。今年は、パンフレットをもらうと参加できるイベントをがあるでパンフレットを見て欲しいですね。**

＞では最後に、会報を読んでいる卒業生の皆さんに一言お願いします。

**山田：先輩達が築いてきた大学祭をよりよいものにしようと頑張っています。ぜひ遊びに来てください。後輩一同お待ちしております。**

# イベント情報

## 10-FEETコンサート

10日 16:00開場 17:00開演
体育館

1月にリリースされたアルバム「REALIFE」、6月にリリースされたマキシシングル「HEY!」と好調なセールスを記録している注目度No.1バンドが工科大のコンサートに登場です。体育館を使ったスタンディングライブをぜひお楽しみください。・・・

▲ 左からKOUICHI(Dr&Cho)、NAOKI(B&Vo)、TAKUMA(G&Vo)

## ビンゴ大会2004

10日 11:00～12:00
シアターイレブン

ビンゴ大会では、その名の通りビンゴで楽しむイベントです。しかし、ただのビンゴではなく謎のパネルが登場し豪華賞品をプレゼントします。ビンゴを楽しみたい人も賞品が欲しい人もぜひ遊びに来てください。

## SWS学生プロレス

11日 11:00～16:00
研究棟A･B下噴水近く

SWS学生プロレスは、帝京大学、中央大学やその他様々な大学の学生が集まって活動しています。熱い闘いを見たい人はSWSを見に来てください!!

## 女装大会2004
～あなたの人生変わるわヨ～

11日 15:00～16:30
シアターイレブン

女性の少ない我が東京工科大学。見てのとおりむさ苦しく感じます。そんな時には女装大会!!今年は「美しさ」をコンセプトとして行います。甘美な1時間半をお楽しみください。

## インペリアル･デストラクション

11日 13:00～14:30
メインステージ

インペリアル･デストラクションは色々なものをとにかく壊してもらうイベントです。参加している人も見ている人も楽しめる内容となっています。どうぞ、このイベントで日頃たまった破壊欲求を満たしてください。

---

## 卒業生の部屋

両日
講義棟A301

今年も「卒業生の部屋」を開きます。友達同士の待ち合わせの場として、また情報交換の場としてお使いください。なお当日は、歴代の卒業アルバムの展示やスライド上映なども企画しています。ぜひ足をお運びください。

# 事務局からのお知らせ

## 会費納入のお願い

卒業生の皆様は全員同窓会会員となりますが、会費の納入率が芳しくありません。今後の同窓会のよりよい発展のために、未納の方は、ぜひこの機会に納入をお願いいたします。会費は終身会費で40,000円となっております。納入は随時受け付けております。

振込み方法は、同窓会Ｗｅｂサイトでもご覧になれます。振込用紙はご一報いただけましたら事務局より送付させていただきます。

## 同窓会Ｗｅｂサイトのお知らせ

東京工科大学同窓会ではWebサイトを開設いたしております。ここでは同窓会会則、同窓会の経緯、同窓会会費納入、住所変更、母校の動き、大学の現在の様子など幅広い情報を見ることができます。

また、このサイトからは証明書関係の申し込みもできますので、ぜひご活用ください。

http://www.teu.ac.jp/dosokai/index.html

## 会報原稿掲載のお知らせ

この会報は同窓会会員全員に送付されています。そこで、この会報を卒業生同士の情報交換の場として利用していただきたいと思い、原稿を募集します。学生時代のサークルの集まりや、演奏会の誘いなど何でも構いません。下記の連絡先までご一報ください。

尚、頂いた原稿が会報にふさわしくない場合、掲載出来ない事があります。予めご了承ください。

## ご連絡ください

会報などの郵便物を確実に皆様にお届けするために、正確な住所情報を管理したいと考えております。そのため、引越しをされた場合は同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会Ｗｅｂサイトを利用し住所変更の手続きを行って下さい。

## FAX使用停止のお知らせ

評議員会の決定により、同窓会室設置のFAXの使用を取りやめることになりました。つきましては、同窓会へのお問い合わせ等は電話またはE-mailでお願いいたします。

## 訃報

平成16年8月16日　東京工科大学メディア学部の渕上季代絵教授が逝去されました。享年53歳でした。ここにご冥福をお祈りいたします。

## 平成15年度同窓会収支決算報告

収入の部
- 前期繰越
- 会員会費
  -2003年以前の卒業生と2004年卒業生との合計金額
- 雑収入
  -郵便利子、銀行利子

支出の部
- 会報
  -印刷代、発送代、発送用封筒作成代金
- 催事費
  -メディア学部卒業パーティー、卒業記念品、大学祭接客用菓子代、故粟野名誉教授の生花代
- FAX回線使用料
- 卒業アルバム作成支援

自平成15年4月1日　至平成16年3月31日　（単位　円）

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---|---|---|---|
| 前期繰越 | ¥45,335,243 | 会報 | ¥1,358,365 |
| 会員会費 | ¥3,549,340 | 催事費 | ¥583,970 |
| 雑収入 | ¥1,702 | FAX回線使用料 | ¥30,864 |
| | | 郵送料 | ¥836,650 |
| | | 卒業アルバム作成支援 | ¥2,554,525 |
| | ¥48,886,285 | | ¥5,364,374 |
| 差引残高 | | | ¥43,521,911 |

## 連絡・お問い合わせ先


東京工科大学　同窓会事務局

〒192-0982　東京都八王子市片倉町1404-1
東京工科大学　学生課　担当　内田

Tel：0426-37-2114
E-mail：dosokai@so.teu.ac.jp


## 編集後記

卒業生の皆様こんにちは。今回の会報は、６月に行われた評議員会と大学祭についてお伝えしました。卒業してしまうと大学について知る機会が少なくなっていましますが、この会報が大学と皆様を繋ぐ掛け橋になればと制作者一同考えています。

最後になりましたが、会報を発行するにあたり協力してくださった方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

メディア学研究科 與田厚志　機械制御工学科 水澤みすず